

第2期 川根本町 まち・ひと・しごと 創生総合戦略

基本的な考え方

基本目標

主な施策

主な事業

重要業績評価指標（KPI）

多様な就労環境の創出

【しごと】

①多様な仕事を創出し、「人材育成」により
培われた知識や技能を活かして、当町で暮らし、
働けるようにする

○経済活動別総生産額：311億4千万円
○町民税収入額：3億1千4百万円

(ア) 農業・林業の経営モデルの再構築による生産性の向上と新たな担い手の育成

(イ) 観光交流人口の増加による観光業の経営安定化と雇用の促進

(ウ) 地元企業の定着化と連携強化、サテライトオフィス誘致、地元雇用の促進、モノづくりのノウハウを活かした新たな仕事の創出

(エ) 起業支援・事業拡大による新たな産業と雇用の創出

(オ) ビジネス意識の醸成による起業化促進

○農林業の大規模化、複合化、高度化等の経営モデルの検討など
○農林業研修制度の創設

○観光消費動向等のデータの収集と分析調査
○ホスピタリティ講座の開催

○二次産業を中心とした企業への支援制度等の検討
○若い就業者の意見を施策に反映するための意見交換会等の開催

○起業化支援体制の構築
○創業スタートアップ補助金の充実化

○セミナー等の開催
○起業サポート体制強化

○認定農業者数（法人）：5年間で5法人
○森林間伐面積：150ha

○宿泊者数：4万5千人

○製造業の従業者数：1,060人
○若者の意見を反映するための意見交換会等の開催：3回

○新規創業者数：5年間で10人

○セミナー開催回数：5年間で10回

②特色ある「教育」を展開し、若者を中心とした人の流れをつくる

○社会移動：均衡

(ア) 小規模校の良さを活かしたきめ細かな教育の実施

(イ) 若者が集い学ぶことができる場の提供

(ウ) 優秀な人材の受け入れ体制と支援の充実化

○キャリア教育の実施
○学校間連携グループ授業（RG授業）の実施

○若者交流センターの活用
○大学との連携による合宿、実習の受け入れ

○教育実習生の受け入れ
○奨学金制度の充実化

○全国学力・学習状況調査における伸び率（小学6年から中学3年）の国平均との差：国平均との比較数値10%以上維持

○川根高等学校入学生：41人以上維持
○合宿・実習受け入れ件数：5年間で15件

○町外からの教育実習生受け入れ人数：5年間で10人
○インターン生受け入れ数：5年間で15人

生産年齢人口の流入、定住の促進

【ひと】

③結婚・出産・子育てを支援し、安定した家庭生活を維持できる環境を整備する

○合計特殊出生率：1.69
○待機児童数：0人

(ア) 子育て世代の交流促進や地域で子どもを育てる環境の整備

(イ) 子どもを育てながら働き暮らすことができる環境整備とワークライフバランスの構築

○子育てに関する相談体制の構築と情報交換の場の提供
○子育て世代向けの増築補助制度の充実化

○子育ての経験を活かすことができる雇用の場の検討
○ワークライフバランスの推進に向けた啓発

○増築補助制度利用件数：5年間で15件

○子育て経験を活かせる職場への雇用者数：5年間で4人

④誰もが健康で安心して便利に暮らせる

コミュニティ、生活環境を整備する

○要介護者認定率：14.8%
○お達者度男性：県内1位
○お達者度女性：県内1位

(ア) 高齢者の地域・コミュニティ活動、生涯学習の促進

(イ) 生活・健康サービスの充実化による生活環境の向上

(ウ) 医療・介護サービスの充実化

(エ) 町民全員で「出番」と「役割」を分かち合うコミュニティ形成

○高齢者の地域活動機会の充実化
○高齢者の生涯学習機会の充実化

○ICTを活用した町民情報管理システムの充実化
○健康意識の高揚を図るための啓発強化

○医療と介護の情報連携強化
○小児科専門医への相談機会の提供

○コミュニティ組織の充実化
○千年の学校の充実化

○高齢者の地域活動参加率（いきいきサロン）：30%

○特定検診の受診率：60%
○特定保健指導実施率：60%

○特定健診未受診者に対する受診勧奨による受診率：10%
○多職種連携研修会の充実：6回

○千年の学校 参加者数：述べ600人
○ワークショップの開催：5回

誰もが暮らしやすいまちづくり

【まち】

⑤地域資源を活かし、交流人口を増加させる

○観光交流人口（全体）：62万人

(ア) 地域資源のブラッシュアップと戦略的な展開による魅力の向上

(イ) 自然の豊かさと温かな地域特性を基本とした体験型観光サービスの展開

(ウ) 町内外へのプロモーション戦略の強化

○大井川鐵道との連携による観光誘客の取り組み強化
○マーケティング力、地域ブランド力の強化

○エコツーリズム、グリーンツーリズムの推進
○自然環境を活かした交流事業の促進

○地域マーケティング、地域マネジメント手法の導入と体制の整備や地域資源を活かしたイベントの実施

○観光施設入込客数：13万8千人
○電車等入込客数：39万8千人

○エコツアー参加人数：800人
○キャンプ場入込客数：4万7千人

○ホームページアクセス数：680,000PV